

狂歌入東海道

江戸の遊び心

前期
5/11(水) - 7/31(日)

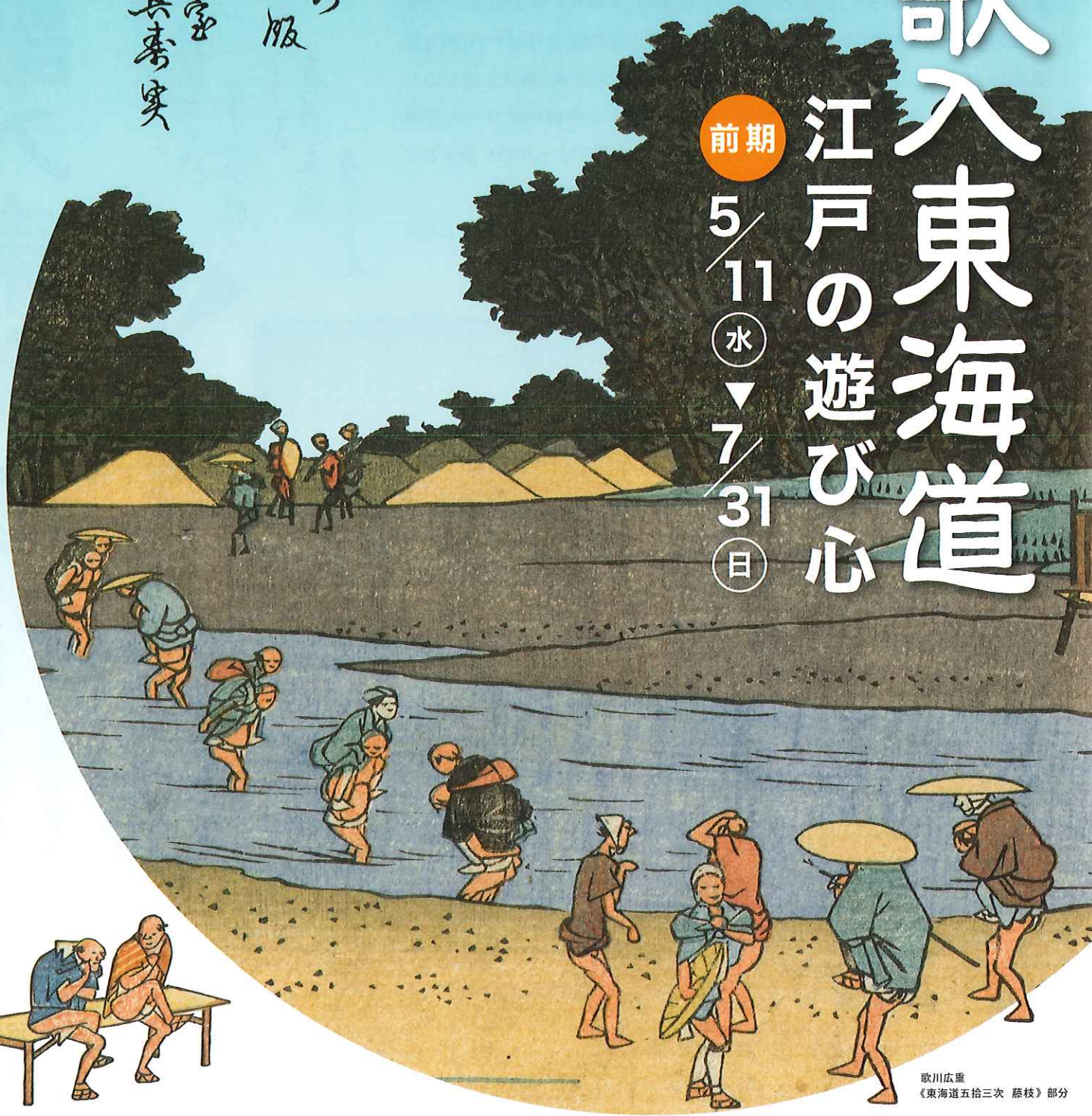
と寄の
色を
くまふ
うみ
あまらふ

妹
瀬戸の

深服

清室

真喜実



歌川広重
《東海道五拾三次 藤枝》部分



貨幣・浮世絵ミュージアム
MONEY & UKIYO-E MUSEUM

● 開館時間 | 9:00~16:00 (入館は15:30まで) ● 休館日 | 祝日 (7/18)

[所在地] 〒460-8660 名古屋市中区錦3-21-24 三菱UFJ銀行名古屋ビル1階 [TEL] 052-300-8686 [ホームページ] <https://www.bk.mufg.jp>

入館無料



MUFG 三菱UFJ銀行



《原》部分

歌川広重は東海道を最も多く描いた絵師であり、その数は20種類以上にのぼるといわれています。本展では、画中に狂歌（江戸時代に特に流行し、洒落や風刺をきかせた短歌）が記されることから「狂歌入東海道」と呼ばれる《東海道五拾三次》全56点を二期に分けてご紹介します。広重が40歳代に手がけた本シリーズは、細やかに描かれた宿場の様子や柔らかな色調が魅力です。狂歌には、宿場の名所や名物が掛詞を巧みに用いてユーモアたっぷりに詠まれており、江戸っ子たちの心意気を身近に感じることができます。

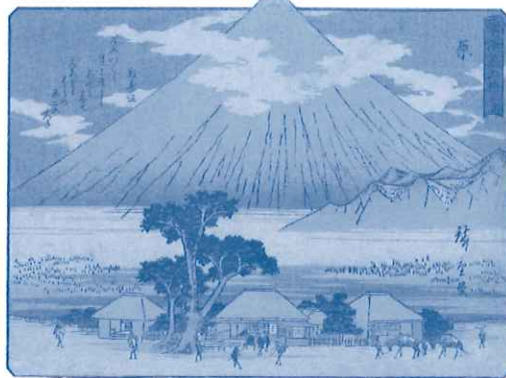
前期は出発点・日本橋から袋井までの旅路をご案内いたします。狂歌とともに広がる東海道の旅景色を、どうぞご堪能ください。



すべて歌川広重
《東海道五拾三次》
天保(1830~44)末期頃
横中判錦絵



《日本橋》



《原》



《加奈川》

狂歌入東海道

「狂歌入東海道」は、広重の代表作「保永堂版東海道」から後、版元・佐野屋喜兵衛から刊行されました。東海道の53の宿場に、出発点の日本橋と終点の京・三条大橋、更に大尾として内裏の図が加えられ、通常の東海道揃物より1枚多い56枚揃です。狂歌には、旅の意気込みや風情、宿場名や付近の名勝・名物が、江戸っ子らしい楽しく機知に富んだ感性で詠われています。判型は大判より小さな横中判ですが、精緻な筆致と柔らかかで穏やかな色調が味わい深いシリーズです。

前期 江戸の遊び心
5/11(水) ~ 7/31(日)

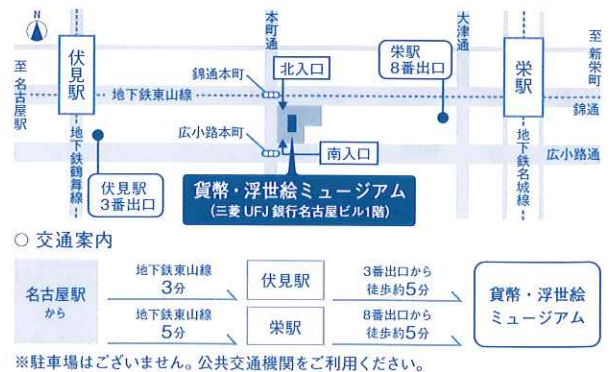
貨幣・浮世絵ミュージアム MONEY & UKIYO-E MUSEUM

- 開館時間 | 9:00~16:00 (入館は15:30まで) ● 休館日 | 祝日(7/18)
- 入館料 | 無料 (団体見学の方は事前にご連絡ください)
- 所在地 〒460-8660 名古屋市中区錦3-21-23 三菱UFJ銀行名古屋ビル1階
- TEL 052-300-8686 ○ ホームページ <https://www.bk.mufg.jp>



次回予告

狂歌入東海道 - 江戸の遊び心
後期 8/3(水) → 10/30(日)



■ 入館の際は、「マスクの着用」「検温」「手指の消毒」にご協力ください。(マスクの着用をされていない方の入館をお断りさせていただく場合がございます。)

■ 混雑時は、入館を制限させていただく場合がございます。※催しの中止・延期・変更の可能性がありますのでご了承ください。